



評価のポイント

CL-1.看護実践能力：ケアする力

〔26-1〕緊急性の判断と報告～事象の根拠と説明の基本～

1. 以下の状態の患者について、SBARを用いて医師へ報告してください。

<情報>

肝臓がんで入院中の患者Bが腹痛を訴え、お腹をおさえています。バイタルサインは、体温37.2℃、脈拍122回/分、不整なし、血圧136/78 mmHg、呼吸回数27回/分、SpO₂ 98 %、指先は冷たく湿っています。1時間前に鎮痛薬を内服しています。

2. 報告にあたって必要な情報を書き出してください。

まず、SBARは、それぞれの項目は何を意味し、どのように報告するのかをおさらいする。

緊急性の判断はどのようにするか、バイタルサイン、身体所見の異常を考える。

鎮痛薬のバイタルサインへの影響も考える。

提示されている情報以外にも、確認が必要な情報があれば考える。